平成26年度　愛泉園事業報告概要

項　目		主　な　概　要
利用者状況		・　定員20名（利用契約者26名）の内、在宅者5名。グループホーム利用者21名。 平均年齢35.0歳。（男性33.7歳。女性40.4歳。） ・　障害支援区分　区分3（1名）、区分4（13名）、区分5（10名）、区分6（2名）。 平均障害程度区分　4.4。
活動状況	生産活動	・熊笹、ヨモギを使用した入浴商品の製造販売を行い、「よもぎのお風呂」は約5,300個（前年比73%）「くまささのお風呂」は約160個（前年比13%）総額約293,000円（前年比65%）の売上得た。 ・軽作業は昨年より129,000枚多い731,000枚を納品し、73,100円（昨年比121%）の売上を得た。また、季節商品（クリスマス、しめ飾り等）の販売やクリエイティブ班のプリント事業、下請けの袋張り事業等により511,125円（昨年比300%）の売上を得た。 ・椎茸作業は、約3,300㎏の収穫量を達成し、約2,282,000円（昨年比90%）の売上を得た。 ・農耕作業は、野菜市等の販売により約88,000円（昨年比85%）の売上を得た。 ・生産活動に対して、総額1,337,150円の工賃・賞与（1人平均51,428円）を支払った。
	療育活動	・養護学校卒業者1名、年度途中からの新規利用者1名について本人理解、関係性構築を優先的に行った。 ・健康面への配慮、保清に配慮した支援を行った。 ・創作活動を行い、白老町紙フェスティバル、障がい者アート展への出展、集団作成の作品制作を行った。 ・季節商品などの作品制作を行った。
	行事活動	・誕生会の定例的な催しの他に、週末にはカラオケ、ＤＶＤ鑑賞を実施し、季節行事として、クリスマス会、新年会、花見、ハロウインパーティ、日帰り旅行等を計画し実施した。
医療保健支援		・2回の健康診断を実施し、利用者の健康管理、維持に係る支援を行った。 ・毎日のバイタルチェックを実施し、表情、様子観察を行い、その都度ホームや家庭との連絡・報告を行い、対応を行った。 ・インフルエンザ予防接種を実施し、集団感染を防止する対応を行った。 ・てんかん発作が発生した場合は、適切に対応し、情報を家族等へ報告し、医療対応への配慮を行った。 ・うがい、手洗い等の支援を行い、感染症等の予防を行った。 ・昼食後の歯磨き支援を行い、口腔ケアを行った。
施設整備		・園舎屋根の塗装、倒木の危険性のある樹木伐採、倒壊の危険性のある不要建物4棟の解体、緊急性が高い給水管の更新工事（年度末から着工）を行い、安全性の保持に努めた。 ・不要金属物品の処理。
職員研修		・会議、法人内研修発表会を通して障害者虐待防止法に係る勉強会を実施した。 ・法人他事業所の活動状況を見学し、支援方法等の研鑽を行った。 ・先進的取組事業所の視察研修を行い、報告会を通して見識向上を行った。 ・法人30周年記念講演、研究発表会を開催し、見識向上を行った。 ・外部団体主催の研修会へ参加し、研鑽を行った。 ・新任職員に対してマニュアル等を使用しての研修を行った。